

第 82 回全日本学生ヨット選手権大会

大会期日 : 平成 29 年 10 月 31 日 (火曜日) ~ 平成 29 年 11 月 5 日 (日曜日)
開催地 : 若狭和田マリーナ (福井県大飯郡高浜町和田 167-4)
共同主催 : 全日本学生ヨット連盟、近畿北陸学生ヨット連盟
公 認 : 公益財団法人日本セーリング連盟
後 援 : 日本 470 協会、日本スナイプ協会、福井県セーリング連盟、石川県セーリング連盟、
NPO 滋賀県セーリング連盟、京都府セーリング連盟、富山県セーリング連盟
特別協賛 : 日建・レンタコムグループ、日建レンタコム株式会社、日建リース工業株式会社、
日建片桐リース株式会社
協 力 : ノースセール・ジャパン

レース公示

斜体で記されたこの前文は、規則ではない。

[DP] の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会が裁量により失格より軽減することができることを意味する(セーリング競技規則 序文『表記』参照)。

1. 規則

- 1.1 本大会には『セーリング競技規則』(以下、「RRS」という)に定義された規則が適用される。ただし、このレース公示の各項(以下、「NoR」という)で、RRS の一部を変更する。また、帆走指示書は他の RRS を変更することがある。
- 1.2 [DP] 『全日本学生ヨット連盟規約』、『470 級学連申し合わせ事項』、『スナイプ級学連申し合わせ事項』及び『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』が適用される。
- 1.3 SCIRA 規則の『国内及び国際選手権大会の運営規定』は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。
- 1.4 RRS 41(a)~(d)に加えて、艇は以下の外部からの援助を受けても RRS 41 に違反しない。
(e) 自チームの他艇からの情報。
- 1.5 RRS 付則 P が適用される。
- 1.6 RRS 付則 T が適用される。

2. [DP] 広告

艇は、主催団体によって選択され支給される広告を表示するよう要求されることがある。この規則に違反した場合には、World Sailing 規定 20.9.2 が適用される。

3. 競技種目

国際 470 級、国際スナイプ級

4. 参加資格および申込み

4.1 参加資格

- (1) 本大会には、各水域における予選を行い、各水域学生ヨット連盟の推薦を得た加盟大学のチームが参加できる。
- (2) 各水域の推薦枠は次の通りとする。

国際 470 級

北海道	東北	関東	中部	近畿北陸	関西	中国	四国	九州	開催地	計
1	1	8	1	3	3	1	1	4	1	24

国際スナイプ級

北海道	東北	関東	中部	近畿北陸	関西	中国	四国	九州	開催地	計
1	1	8	1	3	3	1	1	4	1	24

- (3) 参加チームの競技者は、以下の項目を満たしていなければならない。
 - (a) 全日本学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。
 - (b) 2017年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
 - (c) 国際470級の競技者は、日本470協会の2017年度団体会員登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
 - (d) 国際スナイプ級の競技者は、2017年度SCIRA会員であること。
- (4) 参加チームの監督およびコーチは、2017年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

4.2 参加申込み

- (1) 以下の参加申込書の全てに記入の上、NoR 4.3に定められた申込先宛てに、平成29年10月1日(月曜日)までに必着で郵送および電子メール送付すること。
 - (a) 参加申込書-1(参加艇情報)
 - (b) 参加申込書-2(競技者及び部員名簿)
 - (c) 参加申込書-3(支援艇・応援艇許可申請書)
- (2) 郵送する参加申込書には、以下の書類を添付すること。
 - (a) 競技者全員の『2017年度(公財)日本セーリング連盟会員証』の写し(会員証表示画面の印刷物)
 - (b) 国際スナイプ級の競技者の『SCIRAメンバー登録完了証明書』の写し
- (3) 水域予選が平成29年10月1日以降に開催される水域については、上記の期限を以下の通り変更する。
 - (a) 電子メール送付の期限: 平成29年10月10日(火曜日) 23時
 - (b) 郵送の期限: 平成29年10月12日(木曜日) 必着
- (4) 期日を過ぎてからの参加申込み(書類の不足または不備を含む)および競技者の追加変更登録は原則的に認められない。

4.3 参加申込先

第82回全日本学生ヨット選手権大会 実行委員会 澤田 和広
〒603- 京都市北区
電子メール: @gmail.com
電話番号: 090-

5. 参加料

5.1 参加料等は次の通りとする。

- (1) 参加料: 1校/1クラス 60,000円
- (2) 識別番号代: 1校/1クラス(3艇分) 6,300円
- (3) 施設使用料: 別途資料参照

5.2 振込期日

平成29年10月10日(火曜日)

5.3 振込先

三菱東京UFJ銀行 京都駅前支店 店番434 普通3304233

全日本学生ヨット選手権(ゼンニホンガクセイヨットセンシュケン)

※ 銀行では、「キンキホクリクガクセイヨットレンメイ ニシムラ ショウ」で表示されることがある。

6. 艇

- 6.1 各クラスとも1チーム3艇とする。なお、各チームとも1艇の予備艇を認める。
- 6.2 艇は、原則として参加チームの所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇も認める。
- 6.3 国際スナイプ級の艇は、2017年度SCIRA登録を完了していること。
- 6.4 [DP] 予備艇の使用は、艇の補修ができないほどの損傷による場合のみとし、レース委員会の承認を得なければならない。
- 6.5 [DP] 艇体には、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』に基づく大学名の表示をしなければならない。

7. セール

- 7.1 登録及び使用できるセールは、1校につき各クラス4セット(1セットの予備セールを含む)とする。
- 7.2 国際470級のセール(予備を含む)は、基本計測を完了していなければならない。
- 7.3 国際スナイプ級のセール(予備を含む)は、2017年の年度計測を完了していなければならない。
- 7.4 **[DP]** 同一のセール番号を同時に複数の艇に使用してはならない。各クラス規則に従ったセール番号以外の番号を使用してはならない。
- 7.5 **[DP]** 国際470級のメインセールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。
- 7.6 **[DP]** 予備セールの使用は、セールの紛失または補修ができないほどの損傷があった場合のみとし、レース委員会の承認を得なければならない。
- 7.7 **[DP]** 艇のメインセールには、レース委員会が準備した識別番号を、【添付図A】に示す位置にスターボード側を上にして、重ならないように貼付けなければならない。
- 7.8 **[DP]** 同一の識別番号を同時に複数の艇に使用してはならない。
- 7.9 識別番号シール及び割り当て表は、登録(受付)時に配布する。

8. 日程

- 8.1 登録(受付) 平成29年10月31日(火曜日) 13:00 ~ 17:00
平成29年11月1日(水曜日) 10:00 ~ 13:00
- 8.2 大会計測 平成29年11月1日(水曜日) 8:30 ~ 15:00
- 8.3 主将会議 平成29年11月1日(水曜日) 15:00 ~ 15:30
- 8.4 開会式 平成29年11月1日(水曜日) 16:00 ~ 16:30
- 8.5 予定されるレース日程と1日あたりのレース数は次の通りとする。

日付	国際470級	国際スナイプ級
11月2日(木曜日)	3	3
11月3日(金曜日)	3	3
11月4日(土曜日)	3	3
11月5日(日曜日)	2	2
合計レース数	11	11

- 8.6 1日当たりのレース数は、レース進行状況により変更されることがある。この場合、レース日程の変更として前日に通知される。1日の最大レース数は5レースとする。
- 8.7 それぞれの日の最初の国際470級の予告信号予定時刻は9:55とし、国際スナイプ級はこれに続く。
- 8.8 11月5日(日曜日)は13:00より後に予告信号が発せられることはない。
- 8.9 表彰式および閉会式は、平成29年11月5日(日曜日)16:00を予定する。

9. 計測

- 9.1 参加チームは、使用する艇(予備艇を含む)の艇体に関する有効な計測証明書(470級はMEASUREMENT FORMも含む)を登録(受付)時に提示しなければならない。
- 9.2 各チームは、艇体およびセールに関する各水域のオフィシャル・メジャーによる大会事前計測を完了したことを証明する「大会計測完了証明書」を提出するとともに、「大会計測済スタンプ」の確認を受けなければならない。
[DP] 「大会計測完了証明書」発行後は、改造を行ってはならない。計測後に改造を行った場合は、再計測を受けなければならない。

10. 登録(受付)

参加チームは、大会本部で次の書類を提示し、登録を完了しなければならない。

- (1) 監督・コーチの(公財)日本セーリング連盟会員証の写し(会員証表示画面の印刷物)。
- (2) 国際470級は、Measurement Certificate including Measurement Form(MC/MF)(原本)。但し、2011年7月29日以前に登録された艇は、上記に加え計測登録証明書(原本)も提示しなければならない。
- (3) 国際スナイプ級は、計測証明書及び競技者のSCIRA登録会員証(原本)。

11. 帆走指示書

- 11.1 帆走指示書は、平成29年10月2日(月曜日)までに各水域学連委員長宛に送付する。

11.2 帆走指示書に対する事前の質問や要望は、平成 29 年 10 月 16 日(月曜日)必着で大会事務局に送付すること。

大会事務局連絡先：第 82 回全日本学生ヨット選手権大会実行委員会(参加申込み先と同じ)
この期日以降の質問は、大会期間中にプロテスト委員会事務局に提出することができる。

11.3 質問と回答は、公式掲示板に掲示する。

12. 開催地

12.1 【添付図 B】は、大会ハーバーの場所を示す。

12.2 【添付図 C】は、レース海面の場所を示す。

13. コース

【添付図 D】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

14. 得点

14.1 大会の成立には、3 レースを完了することが必要である。

14.2 クラス別のチーム得点は、実施された全てのレースにおける各チーム 3 艇の得点の合計とし、より得点の低いチームを上位とする。クラス別のチーム得点がタイとなった場合は、規則 A8 の「艇」を「チーム」に置き換えて適用する。

14.3 総合のチーム得点は、両クラスに参加したチームの両クラスの全てのレース得点の合計とし、より得点の低いチームを上位とする。総合の得点がタイとなった場合には、当該チームは同順位とし、その次の順位を欠位とする。

15. 支援艇・応援艇

15.1 支援艇と応援艇の区別

(1) 支援艇は、監督、コーチまたはその指示するものが乗艇するエンジン付きボート及びクルーザーで、水上においてレース中ではない自校に所属するレース艇に対し、以下の支援ができる。

(a) レース艇(選手)へのアドバイス、応援。

(b) レース艇の交換装備の積み込み、装備交換の援助、破損した装備の引き取り。

(c) 飲料水、食事の選手への供与、ゴミの引き取り。

(2) 応援艇は、レースの観覧・応援専用のエンジン付きボート及びクルーザーで、レース艇への援助は一切出来ない。応援艇の他校との共用は認められる。

15.2 支援艇・応援艇を持ち込む場合は基本的に事前登録が必要である。登録は「参加申込書-3」として郵送した「支援艇・応援艇許可申請書」を参加申込時に郵送することにより完了する。登録に基づき、支援艇・応援艇には受付時に「支援艇・応援艇許可証」が発行され、レース委員会から識別旗が貸与される。支援艇・応援艇は水上において常に識別旗を掲揚しなければならない。

15.3 支援艇・応援艇は、「支援艇・応援艇許可証」及び帆走指示書に記載されるレース委員会からの指示事項を守らなければならない。

15.4 レース委員会の指示に従わなかった支援艇・応援艇は、以後出艇が許可されないほか、当該支援艇・応援艇に関わるチームの全レース艇に対してプロテスト委員会の裁量によるペナルティーが課せられることがある。

15.5 応援艇の追加登録のみ認めるが、出来る限り事前に NoR 4.2 に従って登録すること。

16. [DP] 無線通信

緊急の場合を除き、艇は、レース中無線の送受信を行ってはならない。この制限は携帯電話にも適用する。

17. 賞

賞は次のように与える。

クラス	優勝旗	賞状	賞品
国際 470 級	1 位	1 位 ~ 6 位	1 位 ~ 3 位
国際スナイプ級	1 位	1 位 ~ 6 位	1 位 ~ 3 位
総合	1 位	1 位 ~ 6 位	1 位 ~ 3 位

18. 責任の否認

競技者は、完全に自己の責任でこのレガッタに参加する。規則4「レースすることの決定」参照。主催団体は、レガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後に生じた物的損傷または人身傷害もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

19. 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

20. 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下の通りとする。

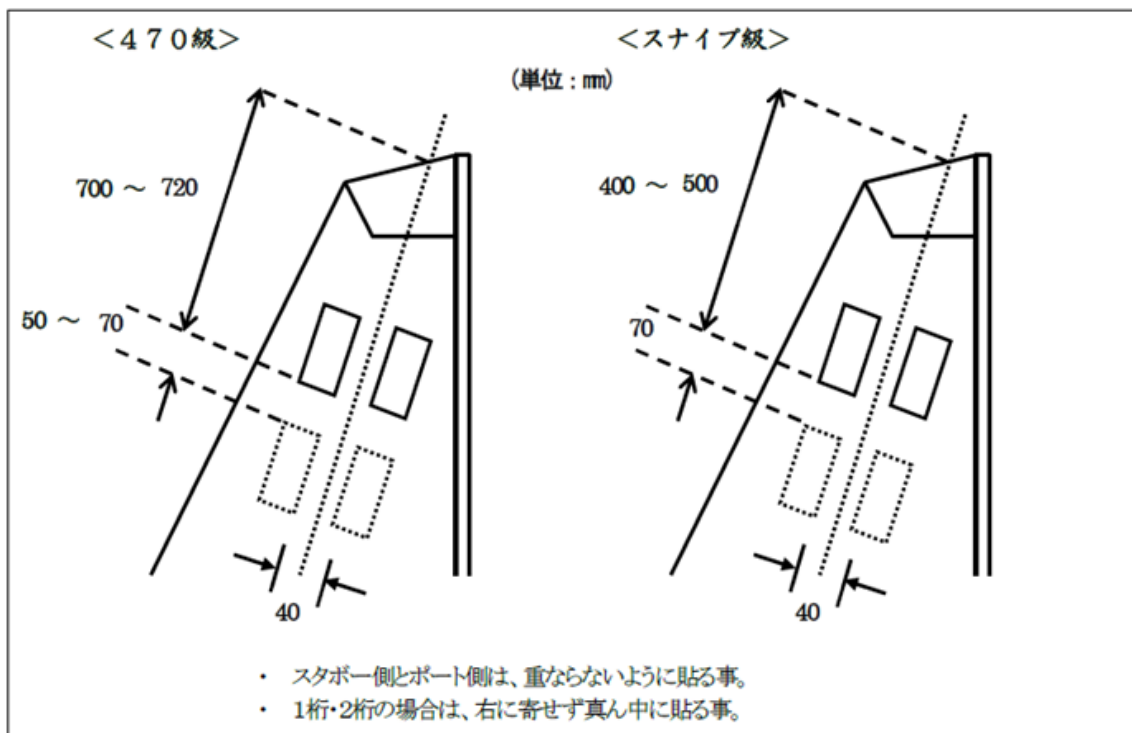
近畿北陸学生ヨット連盟 委員長:西村 翔

電話番号: 080-

電子メール: @gmail.com

【添付図 A】 セールの識別番号貼付位置

識別番号の色: 国際470級は赤、国際スナイプ級は青色



【添付図 B】 大会会場 若狭和田マリーナ

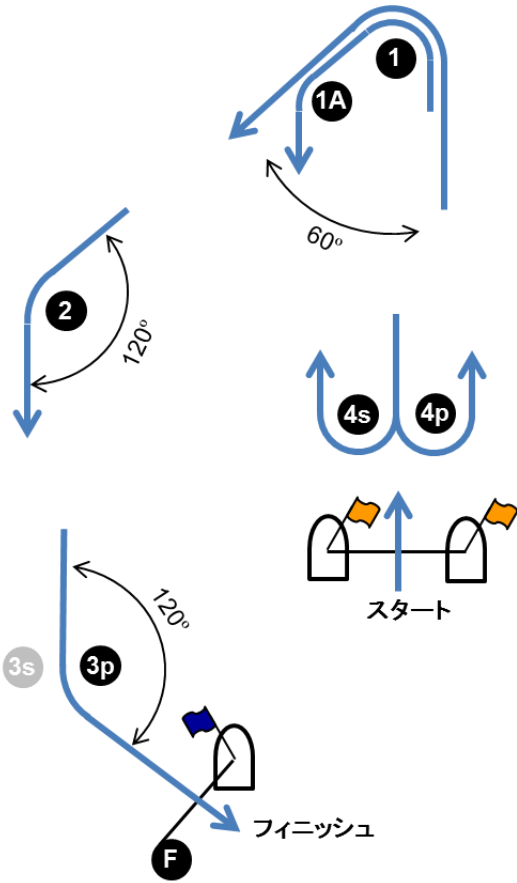


【添付図 C】 レース海面



IA

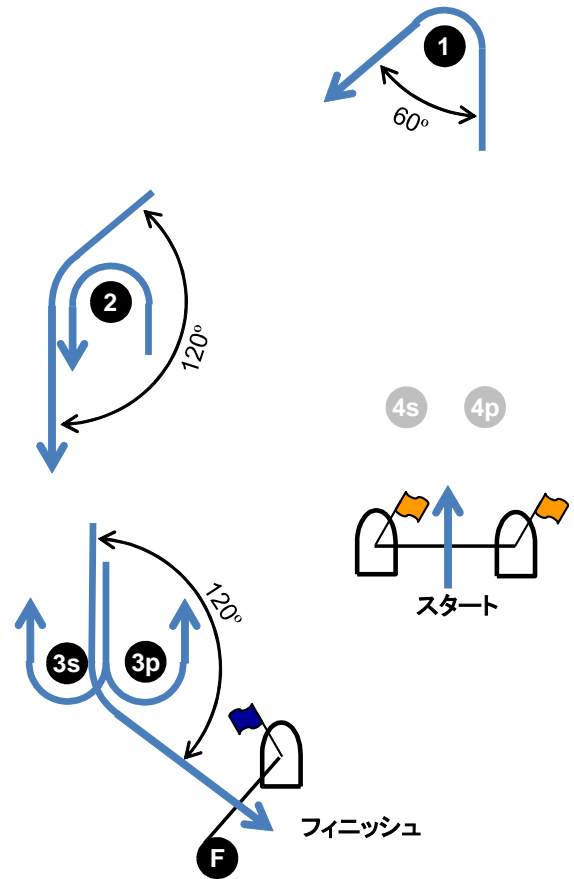
(インナートラペゾイド・コース、オフセット・マーク有り)



信号	マーク通過順
IA2	スタート - 1 - 1A - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - フィニッシュ
IA3	スタート - 1 - 1A - 4s/4p - 1 - 1A - 4s/4p - 1 - 2 - 3p - フィニッシュ

O

(アウトートラペゾイド・コース)



信号	マーク通過順
O2	スタート - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - フィニッシュ
O3	スタート - 1 - 2 - 3s/3p - 2 - 3s/3p - 2 - 3p - フィニッシュ